



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 進学会

コード番号 9760 URL <http://www.shingakukai.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平井 崇浩

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員管理本部長 (氏名) 松田 啓

TEL 011-863-5557

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	1,006	△7.1	△344	—	△373	—	△288	—
26年3月期第1四半期	1,082	△7.7	△381	—	△373	—	△288	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △260百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 △198百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△14.43	—
26年3月期第1四半期	△14.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	24,442	22,891	93.7	1,145.71
26年3月期	24,895	23,316	93.7	1,166.98

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 22,891百万円 26年3月期 23,316百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,770	0.6	△50	—	335	1.5	260	0.4	13.01
通期	6,200	0.7	270	4.1	1,000	0.5	600	1.5	30.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	20,031,000 株	26年3月期	20,031,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	50,793 株	26年3月期	50,793 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	19,980,207 株	26年3月期1Q	19,980,243 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注記事項等については、添付資料P2.「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税前の駆け込み需要の反動により、個人消費は一時的に減少しましたが、今後は全体として回復基調にて推移していくと思われま

す。当学習塾業界におきましては、少子化傾向に対応するため各社ともエリア拡大や集客力のあるメニュー開発を行い、経営体質の強化や業容拡大、シナジー効果を期待した業務提携や資本提携の動きが見られ、業界再編が進行しております。また、脱ゆとり教育への転換により学習塾に対するニーズは高まっているものと思われま

す。このような状況のもと、当社グループは引き続き会場のスクラップ&ビルドを積極的に推進し、地域ナンバーワン校への合格実績を高めるためにコース・メニューの拡充と指導力の更なる強化を実施してまいりました。当第1四半期連結累計期間においては、夏期講習会に向けて千葉県船橋市および津田沼市を始め、全国9都市において新規に会場を設立したことから、6月末時点での本部数は69本部、会場数は352会場となりました。

なお、価格戦略の影響や一人当たり受講メニューの減少も相まって、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,006百万円(前年同四半期比7.1%減)となりました。営業損益につきましては、会場改廃による地代家賃の減少などの経費削減が売上減をカバーした結果、営業損失が344百万円(前年同四半期は381百万円の営業損失)となり、やや改善の兆しが見えました。経常損益につきましては、持分法投資損失を計上しましたが、有価証券の評価損が解消されたため、373百万円の経常損失(前年同四半期は373百万円の経常損失)となりました。また、四半期純損失は288百万円(前年同四半期は288百万円の四半期純損失)となり、損益全般で前年と同程度となりました。

※業績の四半期毎の変動について

当社グループは、塾関連事業における月々の継続授業月謝と、7月・12月・3月に始まる特別講習会の収入が主な収益源となっております。第1四半期連結会計期間においては、講習会収入がほとんど発生しないため、売上高及び売上総利益が、他の四半期連結会計期間に比べ低めに計上される一方、費用面においては人件費・広告宣伝費・地代家賃等が売上の多寡に関らず、各四半期連結会計期間を通じて平均的に発生するため、営業利益が圧迫される構造となっております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は9,372百万円となり、前連結会計年度末に比べ110百万円減少しました。これは主に受取手形及び営業未収入金が46百万円減少したこと、有価証券が53百万円減少したことによるものです。固定資産は15,070百万円となり、前連結会計年度末に比べ342百万円減少しました。これは主に投資有価証券が289百万円減少したことによるものです。

この結果、総資産は24,442百万円となり、前連結会計年度末に比べ453百万円減少しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,003百万円となり、前連結会計年度末に比べ29百万円減少しました。これは主に支払手形及び買掛金が64百万円減少したこと、未払費用が50百万円減少したことなどによるものです。また、固定負債は547百万円となり、前連結会計年度末に比べ1百万円増加しました。

この結果、負債合計は1,551百万円となり、前連結会計年度末に比べ28百万円減少しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は22,891百万円となり、前連結会計年度末に比べ424百万円減少しました。これは主に利益剰余金が456百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は93.7%(前連結会計年度末は93.7%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予測につきましては、平成26年5月14日の「平成26年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。これによる損益及び財政状態に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,074,297	8,978,409
受取手形及び営業未収入金	96,343	50,005
有価証券	53,828	103
商品及び製品	21,815	14,629
仕掛品	3,502	1,751
原材料及び貯蔵品	20,051	13,501
繰延税金資産	71,795	143,504
未収還付法人税等	27,399	36,496
その他	114,400	134,557
貸倒引当金	△911	△911
流動資産合計	9,482,524	9,372,047
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,913,719	9,914,875
減価償却累計額	△5,880,441	△5,931,615
建物及び構築物(純額)	4,033,277	3,983,259
機械装置及び運搬具	540,780	540,867
減価償却累計額	△501,808	△504,354
機械装置及び運搬具(純額)	38,972	36,513
土地	2,665,479	2,665,479
その他	966,820	968,900
減価償却累計額	△890,925	△897,202
その他(純額)	75,894	71,697
有形固定資産合計	6,813,624	6,756,950
無形固定資産		
ソフトウェア	13,701	12,634
電話加入権	1,259	1,259
施設利用権	7,975	7,975
無形固定資産合計	22,936	21,868
投資その他の資産		
投資有価証券	8,017,189	7,727,269
繰延税金資産	47,205	68,915
敷金及び保証金	338,645	324,002
その他	173,772	171,691
投資その他の資産合計	8,576,813	8,291,878
固定資産合計	15,413,374	15,070,697
資産合計	24,895,898	24,442,744

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	125,000	60,381
未払金	258,543	227,716
未払法人税等	90,786	22,010
未払費用	203,137	152,859
前受金	346,841	481,376
その他	9,246	59,570
流動負債合計	1,033,555	1,003,915
固定負債		
繰延税金負債	456	606
役員退職慰労引当金	249,862	250,922
退職給付に係る負債	73,399	71,270
資産除去債務	197,161	199,529
預り敷金保証金	24,997	25,025
固定負債合計	545,877	547,353
負債合計	1,579,432	1,551,269
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,984,100	3,984,100
資本剰余金	3,344,000	3,344,000
利益剰余金	15,506,627	15,050,432
自己株式	△45,504	△45,504
株主資本合計	22,789,223	22,333,028
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	545,191	575,799
為替換算調整勘定	5,111	5,238
退職給付に係る調整累計額	△23,060	△22,590
その他の包括利益累計額合計	527,242	558,447
純資産合計	23,316,465	22,891,475
負債純資産合計	24,895,898	24,442,744

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	1,082,851	1,006,233
売上原価	1,133,276	1,036,315
売上総損失(△)	△50,424	△30,082
販売費及び一般管理費	330,982	314,520
営業損失(△)	△381,407	△344,602
営業外収益		
受取利息	25,540	18,530
受取配当金	14,911	18,156
有価証券評価益	-	4,460
為替差益	573	-
その他	4,421	14,004
営業外収益合計	45,447	55,151
営業外費用		
有価証券償還損	355	-
有価証券評価損	20,703	-
為替差損	-	3,135
持分法による投資損失	16,667	80,485
その他	107	315
営業外費用合計	37,834	83,936
経常損失(△)	△373,794	△373,386
特別損失		
固定資産除却損	7,061	3,420
特別損失合計	7,061	3,420
税金等調整前四半期純損失(△)	△380,856	△376,806
法人税等	△92,463	△88,400
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△288,392	△288,406
四半期純損失(△)	△288,392	△288,406

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△288,392	△288,406
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	114,963	31,709
退職給付に係る調整額	-	469
持分法適用会社に対する持分相当額	△21,770	△974
持分法適用会社に関する持分変動差額	△3,366	△3,510
その他の包括利益合計	89,827	27,694
四半期包括利益	△198,565	△260,711
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△198,565	△260,711
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。